

牛久：学校周辺に見る自然

第15号 ひたち野西近隣公園（ひたち野うしく小）

2013年8月24日発行

＜ 夏の動物観察 ～みずべ公園 ⑥クモ ＞

ひたち野うしく小3年生と歩いた、夏のみずべ公園。今回はクモの仲間です。



シート状の網(棚網)の上でえものを待つクサグモ(左2枚)と、イヌツゲに張られたたくさんの棚網(たなあみ：右上)。

右上の写真は、イヌツゲに張りめぐらされたクモの網。一つひとつはちり取りのような形のシート状の網で、「棚網(たなあみ)」と呼ばれています。シートの上にはクサグモ。コクサグモというよく似たクモもありますが、頭胸部の黒い縦じまもようで見分けられます。網に昆虫などがかかると飛び出してつかまえ、逆に敵に襲われると網の奥から脱出して逃げます。



左からササグモ、メガネドヨウグモ、ドヨウオニグモ。嫌いな人が多いクモですが、作物の害虫を食べてくれます。

こちらは左からササグモ、メガネドヨウグモ、ドヨウオニグモ。ササグモは何度か紹介していますが(24年度第19号、22号)黄色い体と長い足、足の黒いトゲのような毛が特ちょうで、網を張らず、葉のかげや花にかくれてえものを待ちぶせします。メガネドヨウグモは水辺の草などに巣網を張ることが多く、網にかかった昆虫類を食べます。ドヨウオニグモは田んぼに多く見られ、イネの害虫の天敵として知られ、結果としてイネを守ってくれます。

【理科支援員：宮内】